

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	ボコアボコ和徳
------	---------

公表日 令和7年2月28日

利用児童数 2人

回収数 1人

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。		○				限られたスペースを有効に使えるように 活動内容を工夫しています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	○					
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	○					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	○					
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	○					
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	○					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	○					
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	○					
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	○					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	○					
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。				○		状況を見ながら交流の機会を設けられる よう検討していきます。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	○					
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	○					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。				○		相談があった場合は個別に対応していま すが、研修や情報提供できるように検討 していきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	○					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	○					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	○					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。				○		保護者参加型の行事は実施していま すが、たくさんの保護者の方に参加してい ただけるように日程や内容を見直し企画 していきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	○					
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	○					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	○					
非 常 時 等 の 対 応	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	○					
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。				○		保護者の方にも周知してもらえるように 検討していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	○					
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。				○		保護者の方にも周知してもらえるように 検討していきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	○					
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	○					

満足度	28	ごどもは通所を楽しみにしていますか。	○					
	29	事業所の支援に満足していますか。	○					

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日		令和7年 2月 28日				
ボコアボコ和徳								
		チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。				○	活動スペースは広くはないが、限られたスペースを活かして活動を行っています。	限られたスペースを有効利用できるような仕組み作りや環境設定に取り組めます。 今後も継続して取り組んでいます。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。			○			今後も継続して取り組んでいます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。			○			バリアフリーは難しい箇所はあるが安全に考慮して対応していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。			○			毎日の清掃・消毒を継続し、利用児がより快適に活動できる空間作りに努めます。 今後も継続して取り組んでいます。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。			○			今後も継続して取り組んでいます。
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。			○		毎日活動や支援についての振り返りを行い、改善を図り情報共有を行っています。	職員全体でよりPDCAサイクルの活性化を進めることができるよう継続していきます。 今後も継続して取り組んでいます。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。			○			今後も継続して取り組んでいます。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。			○		毎月の職員会議で意見交換を行い業務改善に努めています。	今後も継続して取り組んでいます。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。			○			今後も継続して取り組んでいます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。			○			今後も継続して取り組んでいます。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。			○			今後も継続して取り組んでいます。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。			○			今後も継続して取り組んでいます。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。			○			今後も継続して取り組んでいます。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。			○			今後も継続して取り組んでいます。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。			○			今後も継続して取り組んでいます。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。			○			今後も継続して取り組んでいます。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。			○		職員会議だけでなく、日々意見を出し合いながらプログラムを立案しています。	今後も継続して取り組んでいます。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。			○		情報共有しながら様々な活動内容を実施できるように工夫しています。	今後も継続して取り組んでいます。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。			○			今後も継続して取り組んでいます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。			○			今後も継続して取り組んでいます。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。			○		その日に気づいた点は管理者に報告し、必要事項は職員間で共有するようにしている。	今後も継続して取り組んでいます。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。			○			今後も継続して取り組んでいます。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。			○			今後も継続して取り組んでいます。
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。			○			今後も継続して取り組んでいます。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。			○			今後も継続して取り組んでいます。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。			○			今後も継続して取り組んでいます。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小・中学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。				○		学校によっては情報共有ができていないことがあるので、情報共有・相互理解に努めています。 今後も継続して取り組んでいます。
	28	(28～30は、センターのみ回答)						
	28	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組を行っているか。						
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。						今後も継続して取り組んでいます。
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。						今後も継続して取り組んでいます。
	31	(31は、事業所のみ回答)						
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				○		児童発達支援センターと連携を図る機会がなかったのが今後機械検討していきます。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。				○		感染症等のリスク管理をしながら、地域と交流する企画を計画していきます。 今後も継続して取り組んでいます。
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。			○			今後も継続して取り組んでいます。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。				○		今後、研修や情報提供等できるように検討していきます。	
保護	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。			○			今後も継続して取り組んでいます。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。			○			今後も継続して取り組んでいます。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。			○			今後も継続して取り組んでいます。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。			○		相談には随時対応しています。	今後も継続して取り組んでいます。

保 護 者 へ の 説 明 等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		保護者同士の交流を兼ねて保護者参加型の行事を実施しています。	より多くの保護者や兄弟を参加してもらえるように活動内容や日程を見直し企画して行きます。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		保護者の相談や急な困りごとには臨機応変に対応しています。	今後も継続して取り組んでいきます。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		事業所通信を発行しています。	今後はSNSを活用していくことを検討します。
	42	個人情報取扱いに十分留意しているか。	○			今後も継続して取り組んでいきます。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			今後も継続して取り組んでいきます。
非 常 時 等 の 対 応	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関われた事業運営を図っているか。		○		状況を考慮しながら地域の方と交流する行事を企画、実施していきます。
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		各種マニュアルを策定し、定期的に訓練を実施しています。	定期的にマニュアルの見直しをして、緊急時の対応について職員間で周知徹底していきます。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			今後も継続して取り組んでいきます。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○			今後も継続して取り組んでいきます。
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○			今後も継続して取り組んでいきます。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			今後も継続して取り組んでいきます。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○			今後も継続して取り組んでいきます。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		毎月の職員会議で報告し事例を検討し対策について話し合いをしています。	今後も継続して取り組んでいきます。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		年に数回研修を実施しています。	今後も継続して取り組んでいきます。
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○			今後も継続して取り組んでいきます。